

統合科目

歯科衛生士概論

《担当者名》専任教員 / 大山 静江 / 山形 摩紗

【概要】

歯科衛生士が円滑な業務を遂行するために必要な業務内容について理解する。また歯科衛生士業務の多様化に伴う専門領域の拡大に対応できるように倫理、チーム医療、保健・医療・福祉領域との連携について理解できる。

【学修目標】

- ・歯科衛生士業務の内容を説明できる。
- ・チーム医療について理解できる。
- ・多職種との連携について理解できる。
- ・医療安全管理の内容を理解し実践できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	概要	歯科衛生士の歴史について理解できる。 歯科衛生士の三大業務の内容について説明できる。 歯科衛生士の養成状況について理解できる。 歯科衛生士の就業状況について理解できる。 医療安全管理について説明できる。	大山 静江
2	医療倫理 コミュニケーション 医療面接 チーム医療	医療倫理について説明できる。 コミュニケーション（言語的・非言語的）について理解できる。 初診時における問診と医療面接について理解できる。 多職種との連携について理解できる。	山形 摩紗

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

卒業試験100%

【教科書】

最新歯科衛生士教本「歯科衛生学総論」

【参考書】

新歯科衛生士教本「歯科衛生士概論」第2版

【学修の準備】

教科書および講義資料・プリントを整理し、授業内容に対応する項目を事前に読んでおくこと（30分）

【実務経験】

大山静江、山形摩紗（歯科衛生士）

【実務経験を活かした教育内容】

臨床現場での実務経験を活かし、歯科衛生士として円滑な業務を遂行するために必要な内容について講義する。